

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652

## 「京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs」 での投資について



### ～環境配慮型人工土壌および循環型栽培システムの開発を行う 「株式会社 TOWING」へ投資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、2022年3月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）と共同で設立した「京銀未来ファンド3号 for SDGs」は、「株式会社 TOWING」へ投資いたしました。

「株式会社 TOWING」は、「持続可能な超循環型農業を地球・宇宙双方で実現する」をミッションに掲げ、2020年2月に設立した、名古屋大学発のグリーン&アグリテックベンチャー企業です。温室効果ガス排出削減と、減化学肥料・有機転換を同時に実現する土地改良材である高機能バイオ炭「宙炭（そらたん）」を開発しました。未利用バイオマスを宙炭としてアップサイクルし農業に利用することで、持続可能な食料生産システムを実現します。

京都銀行グループでは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

#### 記

##### 1. 投資先概要

企業名	株式会社 TOWING
代表者	代表取締役 西田 宏平
所在地	愛知県名古屋市南区前浜通7丁目1番地の2
設立	2020年2月
事業内容	・宙炭（そらたん）の製造・販売、導入支援（農地散布向けおよび苗用の培土向け） ・宙炭の利用に応じたカーボンクレジットの代理取得・販売 ・宙炭を利用して生産した作物の販売

## 2. 投資額

29,999,000円

## 3. 投資について

本件投資により、当社開発の環境配慮型人工土壌の拡販を進める。

## 4. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	<ul style="list-style-type: none"><li>・当行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業</li><li>・当行取引先企業のDX化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業</li></ul>
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
当行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年(2022年3月～2031年12月)

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

